



# はじめまして!

## 注目の 伝統野菜

# 「大和まな」

# 新品種誕生!

「大和まな」は、肉質やわらかで、地域で親しまれてきた代表的な「大和の伝統野菜」ですが、これまでその多くが、下葉がすぐ黄色になったり、形が揃っていないことなどからお店で扱いづらく、なかなか生産量も増えませんでした。また、夏場はうまく生育せず、おもに秋から冬にかけて出回る野菜でした。

五條市「レンドラ」ファームの畑で  
試験栽培中です。



伝統の味をそのままに

いよいよ2010年秋ごろ  
販売開始!

**特徴 1**  
黄化しにくく  
日持ちする

**特徴 2**  
大きさがそろって  
使いやすい

**特徴 3**  
暑い時期でも  
栽培できる

この新品種は、(独)科学技術振興機構の「地域結集型研究開発プログラム」において、奈良先端科学技術大学院大学、奈良女子大学、ナント種苗(株)および奈良県農業総合センターの共同研究により開発されたものです。